

研修名	専門課程 3次元計測技術とデータ活用【集合】 （令和5年度～） （令和2～4年度：「i-Construction〔3次元計測データとその活用〕」）					事務	技術
						○	○
目的・重点事項	3次元計測技術（ドローン、地上レーザ測量、MMS（車載写真レーザ測量システム）等）及びその計測データの特性と活用に関する知識と、適正な測量業務を行うために必要な品質確保、監督・検査に関する知識を修得させることを目的とする。 以下の点を重点項目とする。 ① 3次元計測に関連する i-Construction 等の政策等の理解 ② 3次元計測技術及び計測データの特性と ICT 施工等におけるその活用の理解 ③ 3次元計測データの品質確保、監督・検査手法の理解						
対象者	国土交通省、他府省、都道府県、政令指定都市、特別区、市、町村又は独立行政法人等の職員で、3次元計測技術や3次元データ活用に関する業務を担当する者（役職、経験年数は問わない）						
定員(人) ※目安	国土交通省	他府省	地方公共団体	独立行政法人等	団体	計	
	18	2	16	2	2	40	
研修期間	24.5時間 4日間			令和7年 1月21日（火）～ 令和7年 1月24日（金）			
カリキュラム内容 (予定時間)	1. 講義（18.0） ① i-Construction 等の政策動向、無人航空機に係る航空法、公共測量マニュアル ② 3次元計測機器（ドローン、地上レーザ測量等）の実演、3次元データを活用した施工、ICT施工の事例紹介 ③ 3次元データの処理と成果物検査、3次元点群データの品質確保、ICT施工の監督・検査 2. 実地見学（4.0）※現地までの移動時間を含む 空間情報コンサルタント企業（MMS 見学、3次元データ活用等） 3. その他（2.5） 入校式、修了式、オリエンテーション、ガイダンス 計 24.5						
前年度からの 主な変更点							
担当	測量部 測量企画科（TEL：042-321-0957）						
備考	テキスト代（予定）18,000円、移動交通費（予定）2,000円						